



令和 9 年度

学 生 募 集 要 項

国 立 奈良工業高等専門学校

推薦選抜	卓越エンジニア養成枠	Web 出願受付開始	令和 8 年 12 月 7 日(月) より
		出 願 書 類 受 付 期 間	令和 8 年 12 月 21 日(月) ～ 令和 8 年 12 月 25 日(金) 消印有効
		内 定 発 表 日	令和 9 年 1 月 14 日(木)
		入学確約書提出期限	令和 9 年 2 月 10 日(水) 必着
	一般推薦枠	Web 出願受付開始	令和 8 年 12 月 7 日(月) より
		出 願 書 類 受 付 期 間	令和 8 年 12 月 21 日(月) ～ 令和 8 年 12 月 25 日(金) 消印有効
		検 査 日	令和 9 年 1 月 23 日(土)
		内 定 発 表 日	令和 9 年 1 月 28 日(木)
		入学確約書提出期限	令和 9 年 2 月 10 日(水) 必着
	学力選抜	Web 出願受付開始	令和 9 年 1 月 12 日(火) より
出 願 書 類 受 付 期 間		令和 9 年 1 月 27 日(水) ～ 令和 9 年 2 月 2 日(火) <u>16 時必着</u>	
検 査 日		令和 9 年 2 月 14 日(日)	
入学確約書提出期限		令和 9 年 2 月 26 日(金) 必着	
合 格 発 表 日		令和 9 年 2 月 18 日(木)	

〒639-1080 奈良県大和郡山市矢田町 22 番地

T E L 0743 - 55 - 6032 (学生課 教務・入試係)

F A X 0743 - 55 - 6039

U R L <https://www.nara-k.ac.jp>

E-mail nyusi@jimu.nara-k.ac.jp

奈良高専の入試制度概要

推薦選抜

- ・「卓越エンジニア養成枠」と「一般推薦枠」があります
卓越エンジニア養成枠で出願する場合、一般推薦枠にも重複して出願したものとします
- ・推薦選抜の募集人員は各学科とも定員の 60% です
- ・調査書点に係る換算式の詳細は 6 ページをご覧ください

卓越エンジニア養成枠

学科は第 2 志望まで出願できます

主な推薦基準：以下の条件をすべて満たしている必要があります

- ・中学 2 年および 3 年の評価点の合計が **84 点以上** (90 点満点)
- ・中学 2 年および 3 年の各評価点の合計がそれぞれ **40 点以上** (45 点満点)
- ・中学 3 年の数学、理科、英語、技術・家庭の評価点がそれぞれ **4 点以上** (5 点満点)

調査書、志願理由書を総合して合否を判定します

- ・総合点 (200 点満点) = 調査書 (100 点満点) + 志願理由書 (100 点満点)

卓越エンジニア養成枠の募集人員は各学科とも定員の 40% (うち半数を女子) です

一般推薦枠

学科は第 2 志望まで出願できます

主な推薦基準：以下の条件をすべて満たしている必要があります

- ・中学 2 年および 3 年の評価点の合計が **76 点以上** (90 点満点)
- ・中学 3 年の数学、理科、英語、技術・家庭の評価点がそれぞれ **4 点以上** (5 点満点)

調査書、志願理由書、面接の結果を総合して合否を判定します

- ・総合点 (300 点満点) =
調査書 (100 点満点) + 志願理由書 (100 点満点) + 面接 (100 点満点)

一般推薦枠の募集人員は各学科とも定員の 20% です

学力選抜

学科は第 3 志望まで出願できます

- ・5 教科の学力検査の成績、出身学校長から提出された調査書、また、調査書の学習の記録欄の第 2 学年および第 3 学年の 9 教科の評価点を加味して総合的に合否を判定します
- ・調査書点に係る換算式の詳細は 10 ページをご覧ください
- ・総合点 (740 点満点) = 学力検査 (500 点満点) + 調査書 (240 点満点)
※学力検査点の内訳：国語・社会・数学・理科・英語 各 100 点満点 × 5 = 500 点満点
※調査書点の内訳：国語・社会・数学・理科・英語 各 20 点満点 × 5 = 100 点満点
音楽・美術・保体・技家 各 35 点満点 × 4 = 140 点満点
本校との適性を考慮して実技教科を重視

学力選抜の募集人員は各学科とも定員の 40% です

◆入試に関する主な連絡事項

1. 出願は、Web 出願(ミライコンパス)で行います。以下の URL にアクセスしてください。
<https://mirai-compass.net/usr/narkosmh/common/login.jsf>
2. 出願書類および入学確約書は郵送のみの受け付けとします。
3. Web 出願はアカウントを1つだけ使用してください。複数アカウントでの出願登録は不可です。
4. 学力選抜の問題と解答の過去3年間分は、国立高等専門学校機構ホームページにて公表しています。
https://www.kosen-k.go.jp/kosen_navi
5. 感染症対策等のやむを得ない状況によって、内容に変更が生じる場合があります。その場合は、本校ホームページにてお知らせします。



◆Web 出願のための事前準備

- ☐ インターネットに接続できるパソコン、スマートフォン、タブレット端末
- ☐ プリンタ ※自宅にない場合は、コンビニエンスストア等のプリンタをご利用ください
- ☐ メールアドレス
- ☐ 顔写真データまたは写真3枚(縦4cm×横3cm) ※写真票2枚、受験票1枚、同一のものを必ず使用してください
- ☐ 推薦書、調査書などの出願書類 ※在籍(出身)学校に作成を依頼してください
- ☐ 出願書類郵送のための角形2号封筒(240mm×332mm)

◆出願手続の流れ

出願手続は、Web 出願システムで志願者情報の入力・検定料の支払いを期間内に行い、出願書類を期日までに本校に郵送することにより完了します。なお、Web 出願の詳細については、本校ホームページに掲載していますのでご参照ください。

<https://www.nara-k.ac.jp/admission/department/requirement/content.html>



本校ホームページから
Web 出願システムへ

受付開始日が近くなりましたら、本校ホームページの Web 出願システムへのリンクが有効になります。
パソコン・スマートフォン・タブレット端末のいずれかをご利用ください。

メールアドレス登録

メールアドレスを ID として登録してください。緊急時にもすぐ確認できるメールアドレスを登録してください。登録が完了すると登録完了メールが送信されます。事前に「@e-shiharai.net」からのメールが受信できるように迷惑メールフィルタ等の設定を確認しておいてください。

Web 出願システムへログイン

登録したメールアドレスを使ってログインしてください。

顔写真データアップロード(任意)

志願者の顔写真データをアップロードしてください。アップロードしない場合は、写真票を印刷後に写真を貼り付けてください。(2枚必要)
写真:縦4cm×横3cm、出願前3カ月以内に撮影した上半身・正面向・無帽・無背景のもの。

出願情報入力

入試区分を選択し、志願者情報を入力してください。入力内容は一時保存し、印刷することが可能です。必要に応じて、在籍(出身)学校の確認を受けてください。

検定料の支払い

検定料のお支払いは、クレジットカード、コンビニエンスストア、金融機関 ATM(ペイジー)をご利用ください。本校窓口での支払いはできません。なお、支払いには別途手数料がかかります。検定料の支払い後、申込受付完了メールが届きます。

出願書類郵送

出願書類は、角形2号封筒(240mm×332mm)に入れて、写真票と一緒に印刷される「宛名票」を貼り、簡易書留で期日までに郵送してください。
出願書類を本校が受理すると提出書類受領のお知らせメールが届きます。

受験票印刷

受験票は、メールに記載している日から Web 出願システムのマイページより印刷可能となります。ご自宅やコンビニエンスストア等で印刷してください。

入試当日

受験票等を持参のうえ会場へ集合してください。

令和 9 年度学生募集要項

奈良工業高等専門学校のアドミッション・ポリシー（受け入れ方針）

本校は、幅広い工学的知識・技術を身につけ、豊かな人間性を備えた技術者の養成を行うことを使命としています。産業のグローバル化に対応して、国際的視野や国際コミュニケーション力をもち、課題を発見し解決できる創造的技術者の育成を目指すため、以下に掲げる意欲および能力を有する人を受け入れます。

1. アドミッション・ポリシー（求める学生像）

- (1) 技術者や研究者になって、社会の役に立ちたい人
- (2) 基礎的な学力を身に付けていて、自ら進んで学べる人
- (3) 科学や技術に関心があり、仲間と協力して新しいものを創造したい人
- (4) 他者への思いやりがあり、責任感を持って誠実に行動できる人

2. 入学者選抜の方針

推薦選抜「卓越エンジニア養成枠」

技術者や研究者になるという強い意志を持ち、率先して社会の発展に貢献したい人で、総合的に高い基礎学力がある人の入学を期待し、調査書、志願理由書の総合評価によって選抜します。

推薦選抜「一般推薦枠」

技術者や研究者になるという強い意志を持ち、社会の発展に貢献したい人で、総合的な基礎学力があり、とくに数学、理科、英語、技術・家庭が得意な人の入学を期待し、調査書、志願理由書、面接の総合評価によって選抜します。

学力選抜

技術者や研究者として社会で活躍したい人で、中学の学習内容を正しく理解していて、実技科目にもしっかり取り組んだ人の入学を期待し、学力検査、調査書の総合評価によって選抜します。

各学科の人材養成目的

情報科学科

「コンピュータサイエンスコース」

AIを支える高度情報基盤の開発に貢献しうる、コンピュータ技術、ネットワーク技術、サイバーセキュリティ技術に秀でた人材を育成します。

「データサイエンスコース」

AI技術の開発と発展に貢献しうる、AI・データサイエンス、ビジネスエンジニアリングに秀でた人材を育成します。

システムデザイン工学科

「機械情報コース」

材料・加工、熱・流体、機械力学・計測制御に関する専門能力ならびに実験・実習技術を身につけ、さらにデジタル・AI・情報技術を活用することで幅広い産業分野で専門技術を応用・展開できる人材を養成します。

「ロボティクス情報コース」

ロボティクスの基礎となる機械工学、電気電子工学、計測・制御工学、システム工学に関する専門能力ならびに実験技術を身につけ、さらにデジタル・AI・情報技術を活用することで幅広い産業分野で専門技術を応用・展開できる人材を養成します。

「電気電子情報コース」

電気電子回路、電気電子材料、電力・制御工学、通信工学に関する専門能力ならびに実験技術を身につけ、さらにデジタル・AI・情報技術を活用することで幅広い産業分野で専門技術を応用・展開できる人材を養成します。

物質創成化学科

化学及びバイオ分野に関する専門能力ならびに実習技術を身につけ、さらにAIなどのデジタル技術を活用することで、新たな材料開発、創薬、エネルギー・環境問題解決など日々変化する社会ニーズに対応するための問題発見・解決能力を身につけた技術者・研究者となりうる人材を養成します。

I 募集人員

学 科	募集人員	備 考
情報科学科	40 名	第 4 学年で「コンピュータサイエンスコース」と「データサイエンスコース」に分かれます。
システムデザイン工学科	120 名	第 2 学年で「機械情報コース」、「ロボティクス情報コース」、「電気電子情報コース」に分かれます。
物質創成化学科	40 名	

※各学科とも募集人員のうち 60%を推薦選抜によるものとします。

II 選抜方法

入学者の選抜は、「推薦選抜」と「学力選抜」の二つの方法で行います。

推 薦 選 抜

1. 推薦選抜

推薦選抜には、卓越エンジニア養成枠と一般推薦枠があり、出願資格が異なります。なお、卓越エンジニア養成枠に出願する場合は、一般推薦枠にも重複して出願したものとします。推薦選抜の募集人員は各学科とも定員の 60%（卓越エンジニア養成枠 40%（うち半数を女子），一般推薦枠 20%）です。

2. 出願資格

(1) 卓越エンジニア養成枠

下記の 1)～4)の条件をすべて満たし、かつ、出身学校長の推薦を受けた者

- 1) 令和 9 年 3 月に中学校もしくは義務教育学校を卒業見込みの者、中等教育学校の前期課程を修了見込みの者、または文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了見込みの者
- 2) 本校入学の意志が確実で、本校のアドミッション・ポリシー(2 ページ)を理解し、それに適合する者
- 3) 調査書の学習の記録欄の第 2 学年および第 3 学年の評価点合計を合算したものが 84 点以上(90 点満点)であり、かつ、第 2 学年および第 3 学年の評価点合計がそれぞれ 40 点以上(45 点満点)である者
- 4) 第 3 学年の数学、理科、英語、技術・家庭の評価点がそれぞれ 4 点以上(5 点満点)である者

(2) 一般推薦枠

下記の 1)～4)の条件をすべて満たし、かつ、出身学校長の推薦を受けた者

- 1) 令和 9 年 3 月に中学校もしくは義務教育学校を卒業見込みの者、中等教育学校の前期課程を修

了見込みの者，または文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した
在外教育施設の当該課程を修了見込みの者

- 2) 本校入学の意志が確実で，本校のアドミSSION・ポリシー(2 ページ)を理解し，それに適合する者
- 3) 調査書の学習の記録欄の第 2 学年および第 3 学年の評価点合計を合算したものが 76 点以上(90 点満点)である者
- 4) 第 3 学年の数学，理科，英語，技術・家庭の評価点がそれぞれ 4 点以上(5 点満点)である者

※評価点が基準を満たしていない場合は，願書を受理しませんので注意してください。また，在外教育施設より出願を希望する場合は，令和 8 年 12 月 11 日(金)までに学生課 教務・入試係へ申し出て
ください。

3. 出願手続

(1) Web 出願システム（ミライコンパス）への登録

志願者は Web 出願システムへ登録を行い，入学検定料(16,500 円)及び手数料等を納付してください。Web 出願システムへの登録だけでは出願手続は完了しませんので注意してください。

Web 出願受付開始：令和 8 年 12 月 7 日(月)より

(2) 出願書類の提出(原則，郵送のみ受付)

Web 出願システムへの登録完了後，期日までに簡易書留で本校に郵送してください。郵送の際は必ず Web 出願システムから出力される「宛名票」を貼り付けた角形 2 号封筒(240mm×332mm)へ入れてください。

※Web 出願システムより出力される「申込内容確認書」を出身学校に提出し，出身学校と志願者として
情報共有をお願いします。

出願書類受付期間：令和 8 年 12 月 21 日(月)～ 令和 8 年 12 月 25 日(金) 消印有効

提 出 先：〒639-1080 奈良県大和郡山市矢田町 22 番地

奈良工業高等専門学校 学生課 教務・入試係

出願書類	摘 要
① 推薦書	本校所定の用紙に，出身学校長が作成し，厳封したもの。(折り曲げ可)
② 調査書	本校所定の用紙に，出身学校長が作成し，厳封したもの。(折り曲げ可)
③ 写真票 (1)(2)	Web 出願システムにより作成された写真票を印刷(A4 白色用紙)したもの。(印刷後に写真が鮮明であることを確認してください。) 写真を Web 出願システムにアップロードしない場合は，写真票を印刷後に写真を貼り付けてください。 ※写真：縦 4 cm×横 3 cm，出願前 3 カ月以内に撮影した上半身・正面向・無帽・無背景のもの。カラー・白黒，どちらでも可。
④ 志願理由書	本校所定の用紙に，注意事項をよく読んだうえで，志願理由を 1 枚にまとめて記入したもの。

※「推薦書」および「調査書」は，書き込み可能な電子ファイルを本校ホームページからダウンロードしてご利用いただけます。「志願理由書」も本校ホームページからダウンロードしてご利用ください。

(3) 出願手続の完了

出願書類を本校が受理すると Web 出願システムを通じて提出書類受領のお知らせメールが届きま

すので、そのメールをもって手続が完了となります。出願手続が完了していないと受験できませんので注意してください。なお、令和 9 年 1 月 8 日(金)を過ぎてもメールが届かない場合は、学生課 教務・入試係までお問い合わせください。

4. 出願に関する注意事項

- (1) 卓越エンジニア養成枠、一般推薦枠ともに第 2 志望まで出願できます。第 2 志望がない場合は、Web 出願システムで志望学科欄は「なし」を入力してください。第 2 志望を入力した場合、第 2 志望も選考の対象になります。合格内定となった場合は、第 1 志望、第 2 志望にかかわらず、学力選抜は受験できません。なお、卓越エンジニア養成枠に出願する場合は、卓越エンジニア養成枠と一般推薦枠で違う学科に出願しても構いません。
- (2) 推薦選抜で合格内定とならなかった場合に学力選抜を希望する者は、Web 出願システムの学力選抜受験希望欄の「希望する」を選択し、学力選抜志望学科欄に志望学科を入力してください。第 3 志望まで出願できます。推薦選抜と違う学科に出願しても構いません。なお、最寄り地等受験制度については、9 ページを参照してください。
- (3) 中等教育学校の前期課程を修了見込みの者は「卒業見込」を「修了見込」と読み替えて入力してください。
- (4) 出願書類への記入は、黒インクのペンまたは黒ボールペンを使用し、楷書で記入してください。
- (5) 出願書類の記載事項を訂正する場合は、二本線で誤記部分を消し、訂正印を押したうえ訂正してください。消しゴム、修正液等は使用しないでください。
- (6) 出願書類に不備のあるものは受け付けません。また、虚偽の記載があった場合は、入学後でも入学許可を取り消すことがあります。
- (7) 受理した出願書類は返還しません。また、記載事項の変更は一切認めません。ただし、出願書類提出後に住所等を変更したときは、ただちに学生課 教務・入試係へ届け出てください。
- (8) 納付された検定料は次の場合に限り、返還請求ができますので、学生課 教務・入試係までご連絡ください。
 - ・検定料を納付したが出願しなかった場合
 - ・検定料を重複で納付した場合
- (9) 受験票は、令和 9 年 1 月 8 日(金)以降に Web 出願システムのマイページから印刷可能です。
- (10) 受験の際の宿泊所のあっせんは行いません。

5. 選抜方法

- (1) 卓越エンジニア養成枠では、調査書、志願理由書を総合して合否を判定します。
 - ・総合点(200 点満点) = 調査書(100 点満点) + 志願理由書(100 点満点)
 - ・調査書点に係る換算式の詳細は 6 ページをご覧ください。
 - ・卓越エンジニア養成枠において、合格内定者が性別ごとに募集人員の 20%に満たない学科については、募集人員の 40%まで、性別にかかわらず合否判定を行います。
- (2) 一般推薦枠では、調査書、志願理由書、面接の結果を総合して合否を判定します。
 - ・総合点(300 点満点) = 調査書(100 点満点) + 志願理由書(100 点満点) + 面接(100 点満点)
 - ・調査書点に係る換算式の詳細は 6 ページをご覧ください。

一般推薦枠における面接

- 1) 一般推薦枠では面接(個人面接)を行います。

2) 面接日時

月 日	時 間
令和 9 年 1 月 23 日(土)	9 : 50 ~

3) 面接会場 奈良工業高等専門学校 (奈良県大和郡山市矢田町 22 番地)

6. 推薦選抜における調査書の換算点について

推薦選抜では、卓越エンジニア養成枠、一般推薦枠ともに以下の表に基づいて調査書点を換算します。

推薦選抜	
調査書点	換算点
90	100
89	99
88	98
87	97
86	95
85	94
84	93
83	92
82	91
81	90
80	89
79	88
78	87
77	85
76	84

※換算点＝調査書点×1.11 (小数点以下四捨五入)

7. 選抜結果の通知

- (1) 卓越エンジニア養成枠は、令和 9 年 1 月 14 日(木)14 時頃に本校ホームページに合格内定者の受験番号を掲載します。卓越エンジニア養成枠に出願し、合格内定とならなかった者は、一般推薦枠の面接を受けることができます。この場合、新たな手続(出願書類の再提出、検定料の再納付)は必要ありません。令和 9 年 1 月 23 日(土)の面接を受けてください。
- (2) 一般推薦枠は、令和 9 年 1 月 28 日(木)14 時頃に本校ホームページに合格内定者の受験番号を掲載します。合格内定とならなかった者で、Web 出願システムへの登録時にあらかじめ学力選抜受験希望欄の「希望する」を選択した者は、学力選抜を受けることができます。この場合、新たな手続(出願書類の再提出、検定料の再納付)は必要ありません。令和 9 年 2 月 14 日(日)の学力検査を受験してください。学力検査当日は、推薦選抜受験時の受験票を持参してください。
- (3) 卓越エンジニア養成枠、一般推薦枠ともに、後日、出身学校長宛に推薦選抜の結果を郵送します。志願者宛には郵送しません。正式な合格内定発表は出身学校長宛の合格内定通知書によります。なお、電話等による合格内定発表に関する問い合わせには一切応じません。

8. 入学確約書の提出

推薦選抜で合格内定となった者(第2志望の学科に合格内定となった者を含む)は必ず本校へ入学しなければなりません。合格内定者は、本校所定の入学確約書に必要事項を記入し、出身学校長を経て、郵送により必ず提出してください。(2月10日(水)必着)

9. 合格発表

令和9年2月18日(木)14時頃に本校ホームページに学力選抜の合格発表とあわせて、合格者の受験番号を掲載します。また、合格者本人宛に合格通知書を郵送します。正式な合格発表は合格通知書によります。なお、電話等による合格発表に関する問い合わせには一切応じません。

10. 入学手続きおよびオリエンテーションについて

入学予定者について、令和9年3月24日(水)に本校で入学手続きおよびオリエンテーションを実施する予定です。本人および保護者は必ず来校してください。

11. 追試験

(1) 追試験の対象者

- 1) 学校保健安全法施行規則(昭和33年文部省令第18号。以下「施行規則」という。)第十八条に定める感染症に罹患し、または罹患している疑いがあり、本試験を受験できない者
- 2) その他、志願者自身の責めに帰することができない理由(「月経随伴症状等」の体調不良を含む)で本試験を受験できず、出身学校長が追試験の申請を認めた者

※詳細については本校ホームページにてお知らせします。

(2) 一般推薦枠における面接

- 1) 一般推薦枠では面接(個人面接)を行います。
- 2) 面接日時

月 日	時 間
令和9年1月30日(土)	9:50 ~

- 3) 面接会場 奈良工業高等専門学校(奈良県大和郡山市矢田町22番地)
- 4) 選抜結果の通知

令和9年2月3日(水)14時頃に本校ホームページに合格内定者の受験番号を掲載します。また、出身学校長宛に推薦選抜の結果を郵送します。志願者宛には郵送しません。正式な合格内定発表は出身学校長宛の合格内定通知書によります。なお、電話等による合格内定発表に関する問い合わせには一切応じません。

5) 入学確約書の提出

推薦選抜で合格内定となった者(第2志望の学科に合格内定となった者を含む)は必ず本校へ入学しなければなりません。合格内定者は、本校所定の入学確約書に必要事項を記入し、出身学校長を経て、郵送により必ず提出してください。(2月12日(金)必着)

学 力 選 抜

1. 出願資格

- (1) 中学校もしくは義務教育学校または、これに準ずる学校を卒業した者(令和 9 年 3 月卒業見込みの者を含む)
- (2) 中等教育学校の前期課程を修了した者(令和 9 年 3 月修了見込みの者を含む)
- (3) 中学校卒業と同等以上の学力があると認められた者(学校教育法施行規則第 95 条に該当する者)
※学校教育法施行規則第 95 条による出願を希望する場合は、令和 9 年 1 月 6 日(水)までに学生課教務・入試係へ申し出てください。
- (4) 本校のアドミッション・ポリシー(2 ページ)を理解し、それに適合する者

2. 出願手続

- (1) Web 出願システム（ミライコンパス）への登録

志願者は Web 出願システムへ登録を行い、入学検定料(16,500 円)及び手数料等を納付してください。Web 出願システムへの登録だけでは出願手続は完了しませんので注意してください。

Web 出願受付開始：令和 9 年 1 月 12 日(火)より

- (2) 出願書類の提出(郵送のみ受付)

Web 出願システムへの登録完了後、期日までに簡易書留で本校に郵送してください。郵送の際は必ず Web 出願システムから出力される「宛名票」を貼り付けた角形 2 号封筒(240mm×332mm)へ入れてください。

※Web 出願システムより出力される「申込内容確認書」を出身学校に提出し、出身学校と志願者とで情報共有をお願いします。

出願書類受付期間：令和 9 年 1 月 27 日(水)～ 令和 9 年 2 月 2 日(火) 16 時必着

提 出 先：〒639-1080 奈良県大和郡山市矢田町 22 番地

奈良工業高等専門学校 学生課 教務・入試係

出願書類	摘 要
① 調査書	本校所定の用紙に、出身学校長が作成し、厳封したもの。(折り曲げ可)
② 写真票 (1)(2)	Web 出願システムにより作成された写真票を印刷(A4 白色用紙)したもの。(印刷後に写真が鮮明であることを確認してください。) 写真を Web 出願システムにアップロードしない場合は、写真票を印刷後に写真を貼り付けてください。 ※写真：縦 4 cm×横 3 cm、出願前 3 カ月以内に撮影した上半身・正面向・無帽・無背景のもの。カラー・白黒、どちらでも可。
③ 受験許可書 (様式随意)	現在高等学校に在学中の者は、在学している学校長の受験許可書を添付してください。(様式は問いません)

※「調査書」は、書き込み可能な電子ファイルを本校ホームページからダウンロードしてご利用いただけます。

- (3) 出願手続の完了

出願書類を本校が受理すると Web 出願システムを通じて提出書類受領のお知らせメールが届きます。

すので、そのメールをもって手続が完了となります。出願手続が完了していないと受験できませんので注意してください。なお、令和9年2月4日(木)を過ぎてもメールが届かない場合は、学生課教務・入試係までお問い合わせください。

3. 出願に関する注意事項

- (1) 学力選抜は第3志望まで出願できます。第2志望、第3志望がない場合は、Web出願システムで志望学科欄は「なし」を入力してください。
- (2) 中等教育学校の前期課程を修了または修了見込みの者は「卒業・卒業見込」を「修了・修了見込」と読み替えて入力してください。
- (3) 出願書類への記入は、黒インクのペンまたは黒ボールペンを使用し、楷書で記入してください。
- (4) 出願書類の記載事項を訂正する場合は、二本線で誤記部分を消し、訂正印を押したうえ訂正してください。消しゴム、修正液等は使用しないでください。
- (5) 出願書類に不備のあるものは受け付けません。また、虚偽の記載があった場合は、入学後でも入学許可を取り消すことがあります。
- (6) 受理した出願書類は返還しません。また、記載事項の変更は一切認めません。ただし、出願書類提出後に住所等を変更したときは、ただちに学生課教務・入試係へ届け出てください。
- (7) 納付された検定料は次の場合に限り返還請求ができますので、学生課教務・入試係までご連絡ください。
 - ・検定料を納付したが出願しなかった場合
 - ・検定料を重複で納付した場合
- (8) 受験票は、令和9年2月4日(木)以降にWeb出願システムのマイページから印刷可能です。
- (9) 受験の際の宿泊所のあっせんは行いません。

4. 最寄り地等受験制度について

国立高等専門学校機構では、「学力選抜」において、出願する高専に関係なく、全国にある51の国立高等専門学校とその他設置している会場のどこでも受験が可能な『最寄り地等受験制度』を導入しています。志願者は本校が設置する会場以外に、機構ホームページの『最寄り地等受験制度 会場一覧』から、受験したい会場を希望することができます。

ただし、会場の収容人数等の都合で必ずしも希望に添えないこともありますので、希望する志願者は、本校まで、必ず事前の相談をお願いします。本校で受験する場合は、事前相談は不要です。

【事前相談方法】 本校ホームページにてお知らせします。

相談期間：令和8年11月2日(月)～ 出願書類受付期間締切日の前日

最寄り地等受験制度 会場一覧掲載先(高専機構ホームページ)

各会場の受け入れ状況を随時更新します。

<https://www.kosen-k.go.jp/exam/admissions/moyori.html>



※「推薦選抜」は、本制度の対象外です。

※事前相談期間締切後については、やむを得ない場合を除き原則受け付けません。

※出願書類の受付は郵送のみです。提出に間に合うように余裕をもって事前相談をしてください。

5. 選抜方法

入学者の選抜は、学力検査の成績、出身学校長から提出された調査書、また、調査書の学習の記録欄の第2学年および第3学年の9教科の評価点を加味して総合的に行います。換算式の詳細は、10ページをご覧ください。

学力検査

- 1) 学力検査の出題教科は、理科、英語、数学、国語および社会の5教科です。
- 2) 解答方法は、マークシート方式です。
- 3) 検査日時

月 日	時 間	教 科
令和9年2月14日(日)	9:30 ~ 10:20	理 科
	10:40 ~ 11:30	英 語
	11:50 ~ 12:40	数 学
	13:30 ~ 14:20	国 語
	14:40 ~ 15:30	社 会

- 4) 検査会場

- ・奈良工業高等専門学校（奈良県大和郡山市矢田町22番地）
- ・最寄り地等受験会場(事前相談をし、受験可能となった会場)

6. 学力選抜における調査書の換算点について

学力選抜は、5教科の学力検査の成績、出身学校長から提出された調査書、また、調査書の学習の記録欄の第2学年および第3学年の9教科の評価点を加味して総合的に可否を判定します。

- ・総合点（740点満点）＝学力検査（500点満点）＋調査書（240点満点）
- ・学力検査点の内訳：5教科(国語・社会・数学・理科・英語)各100点満点×5=500点満点
- ・調査書点の内訳：5教科(国語・社会・数学・理科・英語)各20点満点×5=100点満点
4教科(音楽・美術・保健・技家)各35点満点×4=140点満点

※学力検査における調査書点は、第2学年と第3学年の評価点の和を用い、次表により算出します。

ただし、評価欄にハイフンがある科目は「1」と読み替えます。

各科目の評価点の和	5教科 (100点満点)	4教科(140点満点)	
		80点満点	60点満点
10	20点	20点	15点
9	18点	18点	
8	16点	16点	10点
7	14点	14点	
6	12点	12点	5点
5	10点	10点	0点
4	8点	8点	
3	6点	6点	
2	4点	4点	

<例> 第2学年の評価点4, 第3学年の評価点5の場合

評価点の和: 9 5教科: 18点 4教科: 18点 + 15点 = 33点

7. 合格発表

令和9年2月18日(木)14時頃に本校ホームページに合格者の受験番号を掲載します。また、合格者本人宛に合格通知書は郵送し、出身学校長宛に合否結果を郵送で通知します。正式な合格発表は合格通知書によります。なお、電話等による合格発表に関する問い合わせには一切応じません。

8. 追加合格

入学定員に満たない学科がある場合、学力検査選抜で合格とならなかった者に対して、該当学科の追加合格を行うことがあります。この場合、合格発表日以降、入学願書に入力されている出身学校へ電話により連絡するとともに、志願者に電話により連絡します。なお、入学手続については、追加合格の連絡の際にあわせてお知らせします。

9. 入学確約書または入学辞退届の提出

合格者は本校所定の用紙に必要事項を記入し、出身学校長を経て、郵送により必ず提出してください。

(2月26日(金)必着)

期日までに入学確約書の提出のない者は、入学が認められませんので注意してください。

10. 入学手続きおよび入学予定者オリエンテーションについて

入学予定者について、令和9年3月24日(水)に本校で入学手続きおよびオリエンテーションを実施する予定です。本人および保護者は必ず来校してください。

11. 追試験

(1) 追試験の対象者

- 1) 学校保健安全法施行規則(昭和33年文部省令第18号。以下「施行規則」という。)第十八条に定める感染症に罹患し、または罹患している疑いがあり、本試験を受験できない者
- 2) その他、志願者自身の責めに帰することができない理由(「月経随伴症状等」の体調不良を含む)で本試験を受験できず、出身学校長が追試験の申請を認めた者

詳細については本校ホームページにてお知らせします。

(2) 学力検査

- 1) 学力検査の出題教科は、理科、英語、数学、国語および社会の5教科です。
- 2) 解答方法は、マークシート方式です。

3) 検査日時

月 日	時 間	教 科
令和 9 年 2 月 21 日(日)	9 : 30 ~ 10 : 20	理 科
	10 : 40 ~ 11 : 30	英 語
	11 : 50 ~ 12 : 40	数 学
	13 : 30 ~ 14 : 20	国 語
	14 : 40 ~ 15 : 30	社 会

4) 検査会場

- ・奈良工業高等専門学校（奈良県大和郡山市矢田町 22 番地）
- ・最寄り地等受験会場(事前相談をし、受験可能となった会場)

※追試験ではご希望の受験会場を利用できない場合があります。

5) 合格発表

令和 8 年 2 月 24 日(水)14 時頃に本校ホームページに合格者の受験番号を掲載します。また、合格者本人宛に合格通知書は郵送し、出身学校長宛に合否結果を郵送で通知します。正式な合格発表は合格通知書によります。なお、電話等による合格発表に関する問い合わせには一切応じません。

6) 入学確約書または入学辞退届の提出

合格者は本校所定の用紙に必要事項を記入し、出身学校長を経て、郵送により必ず提出してください。(3 月 3 日(水)必着)

期日までに入学確約書の提出のない者は、入学が認められませんので注意してください。

Ⅲ 入学者選抜に関する合理的配慮の提供に関して

奈良工業高等専門学校では、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」「文部科学省所管事業分野における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応指針」及び、「独立行政法人国立高等専門学校機構における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応要領」に則り、障害等による支援ニーズのある学生に対して、受験上または修学上の合理的配慮の提供を行っています。

入学者選抜において障害等を理由とした合理的配慮の提供を希望する者は、早めに学生課 教務・入試係までご相談ください。なお、合理的配慮の提供には準備に時間がかかることもあるため、出願書類提出期限の一个月前程度にあたる以下の期日を過ぎてからの相談及び申請では準備期間が短くなり、希望する合理的配慮を受けられず、安心して試験を受けられなくなる可能性があることに注意してください。

(1) 推薦選抜：令和 8 年 12 月 8 日(火)まで

(2) 学力選抜：令和 8 年 12 月 22 日(火)まで

必要に応じて、生徒、生徒の保護者及び、在籍する学校関係者に対して、相談された内容について質問する場合がありますが、合理的配慮に関する申請及び問い合わせ内容は入学者選抜の合否判定には一切影響ありません。

入試の公平性を担保するため、合理的配慮提供の根拠となる資料の提出を求める場合があります。必要となる根拠資料に関しては、文部科学省「障害のある学生の修学支援に関する検討会報告(第二次まとめ)」によって示されている、1)障害者手帳の種別・等級・区分認定、2)適切な医学的診断基準に基づいた診断書、3)標準化された心理検査等の結果、4)専門家の所見、5)中学校、特別支援学校中等部等入学前の支援状況に関する資料、6)本人が自らの障害の状況を客観的に把握・分析した説明資料等が該当します。

※根拠資料に関しては提出の要不要に関しても学生課 教務・入試係までご相談ください。ご提出いただ

く根拠資料としての要件を満たしているかどうか、学生課 教務・入試係において確認いたします。満たしていない場合は、その理由を明示したうえで再提出を求めています。

【お願い】

入学後に修学上の合理的配慮が必要な場合には、合理的配慮提供のための準備を十分に行うために、出願前の可能な限り早い段階で「事前相談」を受けられることをお勧めします。入試後、または入学後に合理的配慮に関して初めて申請されると、修学に必要な支援を十分に受けられなくなる可能性があります。なお、事前相談を受けられても、入学者選抜の可否判定には一切影響ありません。

相 談 窓 口：学生課 教務・入試係

T E L 0743-55-6032 F A X 0743-55-6039

E-mail nyusi@jimu.nara-k.ac.jp

Ⅳ 入学志願者の個人情報について

本校に提出された出願書類に記載されている事項や Web 出願システムで入力した情報、選抜検査成績の個人情報は、入学者選抜および次の目的以外には使用しません。

- (1) 入学後の教育・指導
- (2) 入学料・授業料の免除および奨学金申請の審査
- (3) 本校および国立高等専門学校機構の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究

※Web 出願システムの利用規約もご確認ください。

Ⅴ 提携高専による追選考制度について

【制度の概要】

「提携高専による追選考制度」とは、本校と提携する高等専門学校（以下「提携高専」という。）において、入学定員に欠員が生じた学科がある場合、本校の学力検査選抜で合格とならなかった者を対象として追選考を行う制度です。この制度では、高専への入学を強く希望する受験生が、新たに試験を受けることなく、申し込み手続きを行うことにより、提携高専において追選考を受けることができます。

追選考を希望する場合には、学力検査の結果及び出願時に本校に提出された調査書を含む個人情報を提携高専に提供し、当該高専のアドミッション・ポリシーに基づき評価を行います。この制度により学生募集を行う場合は、本校及び提携高専のホームページにてお知らせします。

(1) 提携高専

本校と提携する高等専門学校は以下のとおりです。

舞鶴工業高等専門学校

明石工業高等専門学校

和歌山工業高等専門学校

(2) 申し込み手続き

提携高専における追選考を希望する場合は、本校及び提携高専ホームページに記載する案内にしたがって、所定の期間内に申し込み手続きを行ってください。(Web 出願システムでは案内せず学校 HP で別途案内します。) なお、追選考が複数校で実施される場合、追選考での申し込みが可能なのは 1 校のみとなります。

(3) 選考の方法等

追選考制度では、令和 9 年度学力検査の結果及び本校に提出された調査書を利用して選考を行います。

【明石高専における追選考の内容】

学力検査 5 教科(理科, 英語, 数学, 国語, 社会)の結果及び調査書(1 年生から 3 年生の成績)による総合評価により選考します。

教科等	理科	英語	数学	国語	社会	調査書	合計
配点	100	150	150	100	100	270	870

【舞鶴高専における追選考の内容】

学力検査 4 教科(理科, 英語, 数学, 国語)の結果及び調査書による総合評価により選考します。

教科等	理科	英語	数学	国語	調査書	合計
配点	120	180	180	120	400	1,000

【和歌山高専における追選考の内容】

学力検査 4 教科(理科, 英語, 数学, 国語)の結果及び調査書(評定のみではなく, 調査書に記載された各項目を総合的に評価)による総合評価により選考します。

教科等	理科	英語	数学	国語	調査書	合計
配点	100	100	100	100	100	500

(4) 合格者の発表

詳細については、提携高専のホームページを確認してください。

(5) 「追加合格」となった場合の取り扱い

提携高専における追選考により合格となった場合においても、当初受験した高専で「追加合格」となった場合は、当初受験した高専の募集要項に記載されている内容に従ってください。

奈良高専では、本校の学力選抜で合格とならなかった者が、提携高専における追選考により合格となった場合においても、その後に発表される本校の追加合格(11 ページ)を優先します。

VI 問い合わせ先

□ 入学試験に関する問い合わせ先

奈良工業高等専門学校 学生課 教務・入試係

〒639-1080 奈良県大和郡山市矢田町 22 番地

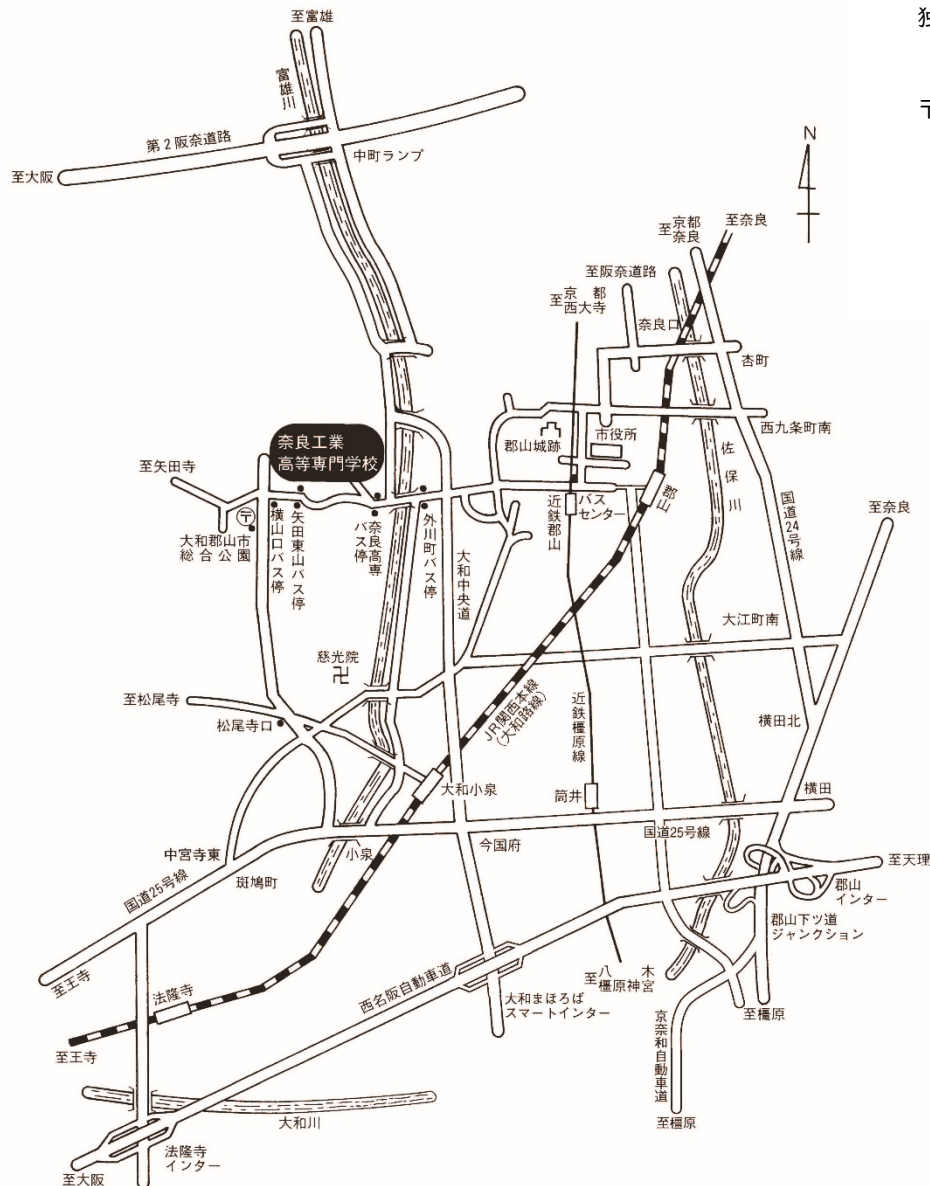
T E L 0743-55-6032 F A X 0743-55-6039

E-mail nyusi@jimu.nara-k.ac.jp

受付時間：月～金(土日祝日・年末年始・一斉休業日を除く)9:00～17:00

□ Web 出願システムに関する問い合わせは、システム画面の右下の「お問合せ先」へお願いします。

学 校 位 置 図



独立行政法人国立高等専門学校機構

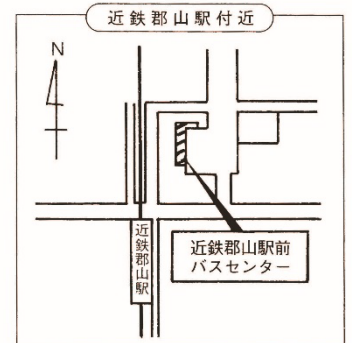
奈良工業高等専門学校

〒639-1080

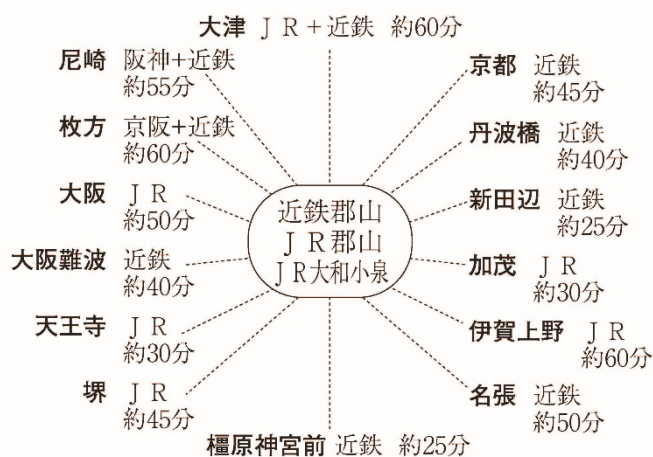
奈良県大和郡山市矢田町 22 番地

TEL 0743-55-6032

<https://www.nara-k.ac.jp>



■京阪奈の主要駅からの所要時間の目安



位 置 J R 郡山駅より西へ約 2.8 キロ
近鉄郡山駅より西へ約 2 キロ

交 通 J R 大和小泉駅より北へ約 3 キロ
近鉄郡山駅前バスセンター1 番のりば
「大和小泉駅東口」「矢田寺前」行のバスで
乗車約 15 分、『奈良高専』下車
J R 大和小泉駅東口1 番のりば
「近鉄郡山駅」行のバスで乗車約 20 分
『奈良高専』下車